

本会議から付託された議案1件を審査するため、令和4年11月1日に総務生活委員会を開催しました。

議案第53号 令和4年度総社市一般会計補正予算（第7号）

～内容～

新庁舎建設事業工事請負費の増額が主なもの。

～結果～

次のような審査の結果、本委員会の所管に属する部分は全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

～質疑～

問：社会状況でコンクリートや鉄筋の価格が高騰しているのがわかっていたのであれば、事前に対応できなかったのか。

答：当初の入札は4月単価で積算していたが、この度は10月単価に置き換えて積算し直した。ある程度の想定はしていたが、ここまで急激に上がるとは思っていなかった。

問：歳入の市債と率はどのような割合か。

答：合併特例債を95%充当し、残りは基金から繰り入れた。

問：今後指名業者をどうするのか。

答：入札条件は議決後に指名委員会を開催し早急に決める。